

8:45	【開会式】 ①開会宣言 ②生徒会長の話 ③校長先生の話 ④諸注意
9:00	全校合唱「校歌」 指揮：藤岡 凜 伴奏：渡邊 菜帆
1-A	マイ・バラード 指揮：鈴木 空羽 伴奏：長屋 向日葵 僕たち1年A組は学級目標にある「一心同体、力を合わせて、笑顔、いっしょ懸命」の達成に向けて合唱を高めてきました。 これから歌う「マイバラード」という曲には、「きらめけ世界中に」という歌詞があります。その歌詞の通り、私たちの合唱を世界中に届けられるように一生懸命歌います。そして、聞いてくれる人たちに感動してもらえるように頑張ります。サビ前のリズムが変わる所を全員で心を合わせ、思いを込めて歌います。お聴きください。
1-B	はばたこう明日へ 指揮：藤岡 蘭 伴奏：尾関 心海 1年B組は、学級目標の「Smile～仲間と挑戦、最後まで～」を音楽祭でも達成させようという思いで合唱練習に取り組んできました。特に、「仲間と楽しく歌う」「練習の時から全力で歌う」ということを意識して頑張ってきました。 注目してほしいポイントは、一人一人笑顔を意識した表情とみんなで作りあげた最後のサビでの盛り上がりです。ぜひお聴き下さい。
1-C	そのままの君で 指揮：薄井 咲桜 伴奏：岡本 果子 私たち1年C組は、音楽祭に向け「パート練習で音程を合わせる」ということを意識して練習してきました。宿泊研修を通して「自分で考えて行動する」ということを学び、リーダーをはじめ学級全員が合唱練習を真剣にやり、パートごとでアドバイスを合せてお互いに高め合うことが出来ました。音楽祭では、音の強弱とハーモニーに注目して聴いてください。
1-D	HEIWAの鐘 指揮：安江 和紗 伴奏：池戸 杏圭 まずは、最初と最後のLaを聴いてください。Laは、平和の喜びを鐘の音として表現しています。最後の「平和の鐘は君の胸に響くよ」は、幸せに生きていられることへの感謝の気持ちをこめて大きな声で歌います。私たちは、平和の大切さや、手をつなぎ心をつなぐことの喜びを、世界中の人々に届けます。この歌を通して、みんなを笑顔にすることで、学級目標「笑和」の達成を目指します。
1年生	あすという日が 指揮：森山 夏瑠美 伴奏：山内 瑠奈 私たち1年生は、「声量豊かに笑顔で歌い、聞いた人が感動する学年合唱にしよう」をスローガンに掲げました。一人一人が笑顔で大きい声を出すことを意識して練習してきました。「あすという日が」は、あすに向かって希望をもち、自分を信じて歩んでいこうという思いが込められています。強弱を意識して何度もみんなで練習してきた成果を発揮できるように、そして聞いているみなさんが感動してもらえるよう一生懸命歌います。
10:00	休憩(15分間)
2-B	大地の歌 指揮：青木 美奈 伴奏：杉山 優姫奈 「声一杯～お互いを高めあい、やり切ったといえるために、全員が精一杯の姿を声に乗せて～」という願いを達成するためにパートリーダーを中心に練習に取り組んできました。私たちの歌う「大地の歌」は女声2パート、男声2パートの混声四部合唱です。男声の低く力強い歌声、女声の伸びやかな歌声、4パートの重なりある迫力のある歌声が魅力的な合唱です。学級で互いに高めてきたことを声一杯出し切るのを聴いてください。
2-C	生きている証 指揮：今井 翔也 伴奏：尾関 ほの香 私たちは、学級目標「一致団結」のもと、クラスで一つになって頑張ってきました。各パートで完璧な音がとれるように何度も何度も練習しました。指揮者や伴奏者も休み時間をけずって必死に練習してくれました。この曲に込められた「仲間とともに生きる喜びや幸せ」を豊かに表現し、一人一人の「一生懸命な姿」を歌にのせて届けます。お聴きください。
2-A	輝くために 指揮：水野 優斗 伴奏：苅谷 葉那 私たち2年A組は、「全員が大きな声を出し、聴き手に感動を与えられるような合唱」を目標に取り組んできました。話し合いを重ねながら、自分たちの弱い部分を見つめて合唱練習を頑張ってきました。特に「どこまでも」の出だしや強弱表現を意識してきました。聴いてほしいポイントは、特に「誰もが人生を」から始まる男声とソプラノ、アルトのハーモニーです。皆さんが「明日も輝くために頑張ろう！」と思えるように歌います。お聴きください。
2年生	時の旅人 指揮：清水 心暖 伴奏：川瀬 花穂 1年生の頃は、先輩方の合唱を見てあこがれるだけだった私たちでした。しかし、今年は先輩として後輩にあこがれてもらえるような合唱を目指し、高めてきました。私たちが歌う「時の旅人」は、それぞれのパートごとに主旋律があります。見せ場となるパートが精一杯の声を出し、それを他のパートが支え、美しいハーモニーを生み出せるように歌います。そして、私たちのここまでの歩んできた時の流れを仲間とともに高め合ってきた歌声で表現します。
10:50	休憩(15分間)